

平成二十六年年度 一般社団法人日本庭園協会定期総会開く 平成二十六年三月二十日 東京・明治神宮 文化館

一般社団法人日本庭園協会は、平成二十六年三月二十日(木)午後一時から東京・代々木の明治神宮文化館で、午前の評議員会に続き開催した。

〔評議員会〕 午前十一時。楠の間

評議員 42名中、出席 42名(委任状出席 20名)で、定款第二十一条より、成立。金子直作会長が挨拶に続き議長として議事進行。第一号議案「平成二十五年事業報告、収支決算、会計監査報告」、第二号議案「平成二十六年事業計画、収支予算説明」、第三号議案「一般社団法人移行申請完了報告」、第四号議案「役員改正の件」、第五号議案「東日本大震災復興記念庭園築庭事業の件」以上は、総会において一括審議を諮るという事で可決。

〔総会〕 午後一時。椎の間

司会 柴田正文常務理事
正会員 505名中 出席者 260名(委任状出席 178名)で、定款第二十一条により成立。大平副会長

の開会の辞、金子会長の挨拶、龍居名誉会長の挨拶の後、会長が議長席に着き議事録作成者に望月敬生常務理事、議事録署名者に前川富士子理事、高橋良仁理事を指名、議事にはいる。

○第一号議案「平成二十五年事業報告、収支報告、会計監査報告の件」

事業報告 廣瀬慶寛常務理事
決算報告 高橋康夫常務理事
監査報告 野村脩監事

1 現状(平成26年2月24日現在)
① 事務所 〒169-0051 東京都新宿区西早稲田一―六―三フェリオ 西早稲田 301号

TEL&FAX 03-3204-0595
URL <http://nitteikyoku.org/>
E-Mail gsj20@m7.dion.ne.jp

② 会員数 正会員 505名(10名増) 特別会員/名誉会員 11名(1名減) 維持会員 4社(土0) 賛助会員 0名(9名減) 定款変更により正会員、
総会員数 520名(1名社増)

※カッコ内の数字は前年比
③ 本部委員会および特別委員会(カッコ内は委員長)

本部委員会/総務委員会(望月敬生) 財務委員会(高橋康夫) 広報委員会(柴田正文) 技術委員会(廣瀬慶寛)

鑑賞研究委員会(高梨節子) 国際活動委員会(三橋一夫) 特別委員会/文化財指定庭園調査委員会(金子直作) 日本庭園協会賞選考委員会(金子直作)

③ 支部(カッコ内は、支部長)

北海道南支部(坂勝) 宮城県支部(菊地正樹) 茨城県支部(飛田幸男) 栃木県支部(新藤志延) 埼玉県支部(野村光宏) 千葉県支部(加藤新一郎) 東京都支部(上野周三) 神奈川県支部(本川勇) 新潟県支部(伊藤春男) 石川県支部(武部外喜寛) 静岡県支部(石井敬明) 愛知県支部(高見紀雄) 近畿支部(山田昌次) 岡山県支部(三宅秀俊) 広島県支部(藤原忍) 鳥取県支部(石亀靖) 山口県支部(殿井正敏) 香川県支部(水本隆信)

2 事業の概要

〔本部事業〕

(1) 会議の開催 ① 定期総会 明治神宮文化館(3・20) ② 常務理事会 本部事務室他(1・22) 他7回 ③ 広報委員会会議(8・6) 本部事務室

(2) 技術事業 ① 庭園技術連続基礎講座(5・26)(6・30)(7・28)(9・29)(10・27) ② 香川県支部・本部共催講座(6・8) ③ 香川県宇多津町・愛媛県新居浜

市・今治市 ③ 宮城県支部・本部共催 伝統庭園技塾(10・11)(15) 宮城県大和町 覚照寺 ④ 東京都支部・本部共催 パネルディスカッション「これからの庭を楽しむ」(10・13) 千代田区立日比谷図書館 大ホール ⑤ 茨城県支部・本部共催講座(10・19) 土浦市 向上庵

(3) 広報事業 ① 「庭園協会ニュース」の発行 第71号(1・20) 第72号(3・15) 第73号(7・31) 第74号(11・30) ② GSSJ ニュース No.12(2・14) No.13(3・13) No.14(4・12) No.15(4・24) No.16(8・29) No.17(10・8) No.18(10・16)

(4) その他 ① 日本庭園協会創立95周年記念シンポジウム・祝賀会 清澄庭園 大正記念館(11・2) ② 各支部活動協力等

〔鑑賞会事業〕

(1) 会議の開催 ① 総会 日本女子大学桜楓2号館(3・23) ② 講演会 龍居竹之介「庭の顔・その裏表」(3・23)

(3) 庭園見学会 ① 春季見学会 静岡県(青山荘、清見寺庭園、浮月楼、臨濟寺庭園など)(5・16) ② 秋季見学会 三重県(諸戸氏庭園、伊奈富神社庭園、北畠氏館跡庭園、城之越遺跡など)(11・14、15)

〔支部事業〕

〔北海道南支部〕

- (1)会議の開催 ①支部総会(1・9)
②新年懇親会(1・19) ③新潟県支部 伊藤春男氏 来道懇親会

- (9・28) 静寂の里④千葉県支部 来道懇親会(10・17) ⑤役員会(12・20)

- (2)技術事業 ①支部講習会 石材のアプローチ(5・26) 静寂の里②支部講習会 水元と笥の製作(6・23、30) 静寂の里③支部講習会 水元と笥廻りの修景(7・21) ④支部講習会 静寂の里水害復旧(9・22)(9・29)

- 〔宮城県支部〕
(1)会議の開催 ①新年会 臨時役員会(2・24) ②宮城県支部発会式(6・15) ③伝統庭園技藝打合せ(7・28) ④役員会(11・12月)

- (2)技術事業 ①伐採作業 仮設道路整備 資材運搬(8・10月) ②伝統庭園技藝(10・11・15)

- 〔栃木県支部〕
(1)会議の開催 ①支部総会および納涼祭(8月) ②来年度へ向けて会員勧誘の会議(12月)

- 〔茨城県支部〕
(1)会議の開催 ①本部評議員会・総会(3・15) ②役員会4回(3・12月) ③支部総会(4・15)

- (2)技術事業 ①向上庵茶会(4・8) 土浦市小野②茨城県支部・本部共催講座(向上庵及び古平氏作庭の庭)(10・19・20) ③技能五輪視察研修(11・23・24) 東京都木場公園

- (3)講演会 ①東京都支部講演会(4・7) ②日本庭園協会95周年式典(11・2)

- 〔埼玉県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会8回(1・11月)

- (2)技術事業 ①泥深庵周辺管理(2・17) いずみ高校②研修会準備(6・15・16) いずみ高校

- ④ 研修旅行(10・5・6) 五箇山・金沢方面④作品発表会(12・8)

- 〔千葉県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会5回(4・3月) ②支部長会及び日本庭園協会設立95周年シンポジウム・祝賀会(11・2) ③支部忘年会(12・1) ④支部総会(4・13) ⑤本部総会(3・20)

- (2)技術事業 ①支部主催庭園技藝(4・7)(5・12)(6・16)(9・15)(10・6)(2・9)(3・9) ②北山杉剪定講習会(7・12) 講師 君和田健二氏(支部会)

- 員) ③文化財庭園管理の現状とあり方(9・2) 講師 小石川後楽園セ

- ンター長 正田弘之氏、常務理事 廣瀬慶寛氏④東京都支部・本部共催パネルディスカッション「これからの庭を楽しむ」(10・13)

- 〔東京都支部〕
(1)会議の開催 ①幹事会数回(1月・4月) ②理事会(3・6) 本部③支部総会(3・15) ④幹事会5回(6・10月) ⑤納会及び「これからの庭を楽しむ」パネルと打上げ会(11・24)

- (2)講演会 ①「日本庭園と石造美術品」尼崎博正先生「石工の技―創造する伝統」尼崎博正先生、西村金造氏(4・7) ②対談「住まいと庭」に参加 中山章氏(建築家) 平井孝幸氏(支部幹事)(4・13) ③パネルディスカッション「これからの庭を楽しむ」パネラー 高水謙二氏(実業家) 中山章氏(建築家) 正木寛(環境デザイナー) 榊原八朗(ランドスケープ・アーキテクトチャー) 金綱重治(作家) コーディネーター 豊蔵均(編集者)(10・13) 日比谷図書文化館④95周年シンポジウムに参加(11・2)

- 〔神奈川県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会3回(1・12月) ②三役会3回(1・11月)

- ③支部総会・研修報告会(1・27) ⑤本部総会(3・15)

- (2)技術事業 ①庭門研修「庭門を作る」(1・27)(2・23・25) ②庭門敷石研修会(4・7) ③パース作成研修会(6・18)(7・23)(8・8)(8・23)(9・3) ④(公社)日本造園学会関東大会・パネル展示、金子副支部長・持田庭盛会会長 パネルディスカッション参加

- (3)見学会 福住氏作庭 三庭園(5・19)

- 〔新潟県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会・新年会(1・16) ②役員会・支部総会(2・24) ③役員会4回(4・9月) ④役員会・田中泰阿弥展反省会(6・25) ⑤役員会・納涼会(8・23) ⑥役員会・県内研修会(11・25・26) 下越地区

- (2)技術事業 ①県外研修(3・3・5) 京都②貞観園工事検討会(7・9) ③初代後藤石水作庭 峯村氏庭園見学調査(10・5・6) ④支部主催伝統庭園技藝(10・16・18) 貞観園

- (3) 田中泰阿弥研究会 ①手紙を読む会 第11回・5・第13回・4まで11回(1・12月) ②田中泰阿弥展(6・8・13) ③田中泰阿弥図録作成発刊中(6月)

- 〔石川県支部〕
(1)会議の開催 本部総会(3・15) (2)講習会 自然石・石造物産地の見

- る」(1・27)(2・23・25)

- ②庭門敷石研修会(4・7) ③パース作成研修会(6・18)(7・23)(8・8)(8・23)(9・3) ④(公社)日本造園学会関東大会・パネル展示、金子副支部長・持田庭盛会会長 パネルディスカッション参加

- (3)見学会 福住氏作庭 三庭園(5・19)

- 〔新潟県支部〕
(1)会議の開催 ①役員会・新年会(1・16) ②役員会・支部総会(2・24) ③役員会4回(4・9月) ④役員会・田中泰阿弥展反省会(6・25) ⑤役員会・納涼会(8・23) ⑥役員会・県内研修会(11・25・26) 下越地区

- (2)技術事業 ①県外研修(3・3・5) 京都②貞観園工事検討会(7・9) ③初代後藤石水作庭 峯村氏庭園見学調査(10・5・6) ④支部主催伝統庭園技藝(10・16・18) 貞観園

- (3) 田中泰阿弥研究会 ①手紙を読む会 第11回・5・第13回・4まで11回(1・12月) ②田中泰阿弥展(6・8・13) ③田中泰阿弥図録作成発刊中(6月)

- 〔石川県支部〕
(1)会議の開催 本部総会(3・15) (2)講習会 自然石・石造物産地の見

立術(7・7) 村瀬造園、荒谷園芸
圃場 講師支部役員

野村勘治氏

〔近畿支部〕

(3)研修会 施設見学会 ミホミュー

(1)会議の開催 ①支部総会(4・2

ジウム(11・17) 滋賀県甲賀市

0)②役員会(7・26)

〔静岡支部〕

〔岡山支部〕

(1)会議の開催 ①支部総会および研

(1)会議の開催 ①役員会(2・13)

修旅行(2・24、25)京都 旧川

倉敷市②本部総会(3・15)③支

田邸(小島佐一) 北村美術館 天

部総会(3・18)④支部長会(1

龍寺茶室 大安苑(11代小川治兵

1・2)

衛作)②役員会(8・24)

(2)技術事業 ①香川県支部・本部共

(2)技術事業 技能研修 土堀骨組み

催講座(6・8)②全国都市緑化フ

腰石積(4・20)土堀 小

エア(11・10) 鳥取県湖山池

舞(7・28) 土堀ドロ詰(9・8)

会場

土堀屋根 小舞ドロ詰(10・6)

〔広島支部〕

〔愛知県支部〕

(1)会議の開催 ①支部総会(1・2

(1)会議の開催 支部総会(2・16)

7)②本部総会(3・15)③支部

(2)技術事業 ①「第2回石積み講座

長会・95周年記念式典(11・2)

(基礎編)」(株)おしや楽共同企画

④役員会・忘年会(12・15)

(3・16)おしや楽常滑資材

(2)技術事業 ①技術講習 石堀

センター 講師 鈴木富幸氏②「庭

(1・13) 20 27 31

園イメージパス講座」(6・23)

2・3 10 17 24 28

(7・28) 講師、高見紀雄氏・今

3・24 28 31 4・14

井佳夫氏③「モデルガーデン制作石

5・30 6・9 16 7・21

積み講座(基礎編)」(9・8)④「モ

8・18 9・15 10・20 1

デルガーデン制作石積み講座(応用

1・17 12・15) *6月終了

編)」(10・13)⑤「第3回石積

予定でしたが、石堀講習会続行中②

み講座(応用編)」(株)おしや楽共同

炭焼き終了(2月末より4・29)

企画(11・9)おしや楽常滑

支部会員有志③香川県支部・本部共

資材センター 講師 鈴木富幸氏

催講座(6・8)9)

(3)講演会 「日本庭園のコンセプト

③見学会 ①閑谷学校石積(シン垣)

とデザイン」(11・17) 名古屋城

修復の見学(2・2)

二の丸庭園 名古屋市能楽堂 講師

〔鳥取支部〕

(1)会議の開催 支部総会(4・2

0)

〔山口支部〕

(1)会議の開催 ①幹事会 4回(1

10月)②支部総会(7・27)

(2)見学会 大北望氏作庭庭園(2・

23)24) 姫路市

〔香川県支部〕

(1)会議の開催 ①支部総会(3・9)

②本部総会(3・15)③役員会4

回(4)6月)④支部長会(11・

2)

(2)技術事業 ①普通寺フラワー&ガ

ーデンフェスタ2013(5・18

19)②香川県支部・本部共催講座

(6・8)9) 坂出市、今治市他

(3)その他 95周年記念シンポジウ

ム(11・2)

以上の報告に続いて決算報告と監査
報告が行われた結果、満場異議なく
了承、第一号は可決した。

○第二号議案「平成二十六年事業
計画、予算説明」
計画説明Ⅱ廣瀬慶寛常務理事
予算説明Ⅱ高橋康夫常務理事

平成二十六年事業計画の概要

〔本部事業〕

(1)本部事業の推進 ①「一般社団法

人」が認定され、その主旨である公
益目的事業を、より積極的に展開す
る。具体的には、ホームページの内
容を充実させ、庭園協会の活動の意
義と魅力を広く一般に周知させ、会
員の増加と一般参加の機会を増やす
そして継続事業として、鑑賞会の庭
園趣味の普及、庭園技藝、若手技術
者の育成、海外国際活動への参加等
の、活動を新たな意識で進めて行く。

②各支部との連携を図るために本部
支部共催の講演会、見学会等を主催
し、地方性を尊重した上で、その独
自性の理解を深め、一般参加者への
庭園技術及び庭園趣味の普及を図る。
③日本庭園協会賞、奨励賞を、贈呈
することにより、庭園関係で貢献す
る専門家に対して顕彰の機会を与え
る。④特例であるが、宮城県支部主
催の「東日本大震災復興記念庭園」
の築庭事業に対して、庭園協会とし
てその意義を尊重し、積極的に事業
の推進を図る。

(2)総会等の開催 定期総会(3・

20) 東京明治神宮 文化館

(3)総務事業 各役員会の開催(常務
理事会は年10回、理事会は年2回、
支部連絡協議会は年2回を予定)

(4)鑑賞研究事業 ①村山吉廣氏講演
会「中国の庭園とその詩文」(3・1

5) 日本女子大学校楓2号館②鑑賞
研究部連続講演会(4)7月の最終

日曜日) 講師 龍居竹之介名誉会長
③春季見学会(6月上旬)京都方面④
秋季見学会(11月中旬)

(4) 技術事業 ①若手向け庭園技術
連続基礎講座開催(5・11

6・8 7・13 8・10

9・14) ②文化財指定庭園保
護協議会総会参加(6・5～6)

③宮城県支部・本部共催 伝統
庭園技塾(10・11～15)

「東日本大震災復興記念庭園築
庭事業」宮城県大和市 覚照寺

④山口県支部・本部共催講座
講演・見学会(11月) 下関市、
山口市

(6) 広報事業 ①庭園協会ニュースの
発行 第15号(1月31日発行)を

はじめ年間4回発行予定②GSJミ
ニ・ニュースの発行 全会員への葉

書通信 毎月発行(事業計画のない
月は除く)③協会機関紙「庭園」復刊

第10号の刊行(3・20予定)

(7) 国際活動事業 北米日本庭園協会
(NAJGA)との提携文書調印式に当

協会から数名出席予定(10・16
～18)

〔支部事業〕
〈北海道南支部〉

(1) 会議の開催 ①支部総会・懇親
会・ブロック会議(1月) ②支部長会

議(2月) ③支部役員会(3月 12

月) ④本部総会(3月)

(2) 技術事業 ①四阿製作及び護岸
(5月) ②函館緑と花のフェステイ
バル ③燈籠製作

(3) 見学会 観楓会(10月)

〈宮城県支部〉

(1) 会議の開催 ①支部役員会 決算
報告 伝統庭園技塾の準備予定打合

せ(1・5) 覚照寺②反省会(11
月) ③忘年会(12月)

(2) 技術事業 ①チェーンソー講習会
(1～4月) 伐採作業・伐採木の製

材・作業小屋の製作②既存池のドロ
上げ・仮設道路整備(4～8月) ③

資材運搬(8～10月) ④伝統庭園
技塾(10・11～15)

〈栃木県支部〉
(1) 会議の開催 支部総会(3月)

*各支部の事業へ参加し、会員勧誘を
中心に活動していく

〈茨城県支部〉
(1) 会議の開催 ①支部長会(2・1

5) ②支部役員会4回(3～12月)
③本部評議員会・総会(3月) ④支

部総会(4月)
(2) 技術事業 ①向上庵測量(9月)

②庭園視察(11月)
*本部鑑賞会や他支部の事業にも積
極的に参加する

〈埼玉県支部〉
(1) 会議の開催 総会・新年会(1・

26)

(2) 技術事業 ①泥深庵周辺管(2・

23) 県立いずみ高等学校②研修会
(5・31～6・1)(8・23～2

4) 県立いずみ高等学校
(3) 見学会 研修旅行(10・4～5)

〈千葉県支部〉

(1) 会議の開催 ①支部総会(4・1

2) ②役員会4回(7～1月) ③平成
二十六年事業報告・忘年会(12・

8)
(2) 技術事業 ①講習会(青年部)

(5・18) 他支部との交流②支部
主催 庭園技塾(6・15)(10・

12)(3月中旬) ③茅葺き屋根葺き
勉強会(2月中旬)

(3) 見学会 視察旅行(11・16)
18) 支部間交流を計画

〈東京都支部〉
(1) 会議の開催 ①支部連絡協議会

(1・25) 宮城県②支部長会(2・

15) ③幹事会(2・22) ④理事
会(3・5) ⑤本部総会(3・20)

⑥納会(11月) *例年と同じく2
か月に1回幹事会を予定

(2) 技術事業 ①パネルディスカッシ
ョン予定(春季) ②講演会予定(秋

季) ③伝統庭園技塾参加(10・1
1～15)

〈神奈川県支部〉
(1) 会議の開催 ①役員会(1～11

月) ②支部総会・交流会(3・7) ③
本部総会(3・20)

(2) 技術事業 ①庭園研修会(4・8)

(6・10)(8・19)(10・7)

*4回のうち1回を見学会の予定
〈新潟県支部〉

(1) 技術事業 ①支部主催伝統庭技塾
②勉強会 県外研修会、県内研修会、
企画展、田中泰阿弥研究会・手紙を
読む会

〈石川県支部〉
(1) 会議の開催 本部総会(3月)

(2) 技術事業 露地・茶室・喫茶の心
得講習会(6月頃)

(3) 見学会 施設見学会(10月頃)
近県施設

〈静岡県支部〉
(1) 会議の開催 支部総会及び研修旅
行(3・23～24) 丹波及び竹田城

(2) 技術事業 土堀(1・12)(2
2) *視察・技能研修会、会員の希
望により随時開催

〈愛知県支部〉
(1) 会議の開催 支部総会(1・25)

(2) 技術事業 第4回石積み講座(応
用編) おしや楽共同企画(3月) 講

師 鈴木富幸氏 支部員
〈岡山県支部〉

(1) 会議の開催 支部総会(1・13)

〈広島県支部〉
(1) 技術事業 ①石積技術講習・閉谷

学校石堀制作②炭焼き(4月以降)

(2) 見学会 山口県支部・本部共催講
座参加

〈島根県支部〉

(1)会議の開催 支部総会

(2)その他 他支部との交流、情報交換

〈山口県支部〉

(1)会議の開催 ①幹事会5回(2、11月) ②支部総会(5月)

(2)技術事業 山口県支部・本部共催

講座(11月) 下関・山口

〈香川県支部〉

(1)会議の開催 支部総会(5・17)

(2)見学会 庭園見学会(7月)

(3)その他 庭園シンポジウム(1・2・3・4) 愛媛県

○第三号議案 「一般社団法人への移行申請完了報告

趣旨説明Ⅱ望月敬生常務理事

本部と支部のあり方及び会費納入方法の説明

「評議員会」を「全国評議員会」

に改めて新定款に定め、これまでの

「支部長会」は廃止して、新たに「日本庭園協会全国支部連絡協議会」を、発足させる。

審議の結果、原案のとおり承認された。

また、「支部通帳名義変更のお願い」平成二十六年一月二十六年付け

新法人移行に伴い、各支部銀行通帳の名義変更を、お願いいたします。

●現在 (社)日本庭園協会〇〇〇支部

↓●変更後 日本庭園協会〇〇〇支部とし、頭の「(社)」や「社団法人」を外してください。※銀行に相談したところ「(社)」を、はずす名義変更の場合、謄本は必要ないとのこと。

日本庭園協会は、一月六日付けで「社団法人」から「一般社団法人」へ移行しましたが、それと同時に「一般社団法人」の法人格は本部のみで、各支部は任意団体という位置づけに変更となりました。(支部まで「一般社団法人」とするためには支部からも申請書類提出及び会計を本部に統一させる必要があり、支部活動の独自性・自由性を優先のため)

そのため今年から各支部の正式名称はすべて「日本庭園協会〇〇〇支部」となります。しかしながら、名義から「(社)」の文字が消えるだけで、支部と本部の活動は、今までと全く変わりませんので、今後ともますますの支部活動を、お願いいたします。

○第四号議案「役員改正の件」

趣旨説明Ⅱ望月敬生常務理事

評議員鈴木直衛氏ご逝去と、評議員 坂勝氏、新藤志延氏、越智将人氏の新任。

審議の結果、原案のとおり承認された。

○第五号議案「東日本大震災復興記念庭園築庭事業」

昨年、東北支部の解散の後、4月に宮城県支部が発足いたしました。平成二十五年度に、5ヶ年計画の初年度として、この築庭事業が行われました。会員の多くが参加され、第一段階が見事に出来ました。しかしながら、素晴らしい企画でありますが、ボランティアだけでは済まない事業であることが、常務理事会で協議され、その結果①この築庭事業を、日本庭園協会の今までの継続事業である「伝統庭園技塾」として、宮城県支部・本部共催とし、全会員に参加を呼びかけ、技術習得の場として、参加費を募り、本部からも活動を助成する。②この築庭事業では、ボランティアによる作業、持ち寄りの材料等の他に、重機等の使用も不可欠であり、様々な経費がかかる。

この築庭事業の資金協力として、全会員へ、一口五千円の寄付を、募る。

その結果、満場一致で承認された。

○第六号議案「総会議決事項の委任の件」

趣旨説明Ⅱ金子直作会長

総会議決事項の、常務理事会への委任が可決された。

平成26年度 事業計画・収支予算の補正及び特別会計・役員改正に関する件。

○その他

奨励賞授与式 田中徳夫氏講演「近作を語るー作庭とアートとの融合」甲府にあるギャラリーにての季節による内装飾り付けとアート関係者との交流について。甲府銀座のイタリアンレストランの庭で樹海を表現。

総会は、青木美樹子副会長の閉会の辞で無事終了した。引き続き会場を移して懇親会が開かれた。